



Ministry of Land, Infrastructure and Transport

国土交通省 大阪航空局



- ▶ 大阪航空局は、空港の整備・維持管理、航空交通の安全確保をはじめ、利用者の利便向上と航空運送事業の発展を担う国土交通省の組織です。航空機が安全に運航できるように様々な角度からサポートすることが私達の使命です。
- ▶ 愛知から沖縄までの西日本区域を管轄し各地の空港にある空港事務所など、29の出先機関があります。
- ▶ 行政職 約260名、技術職・専門職 約1,940名(うち、女性職員 合計 約500名)と、多くの職員が働いています。

主な仕事内容

「航空機」や「空港」という非日常的な空間で「航空分野」に関する仕事を行っています。

<行政職>

- ・内部管理（総務、人事、経理といった事務管理）
- ・空港周辺対策（空港周辺での移転補償や航空機騒音に係る地元との調整等）

<電気・機械職>

- ・空港における航空灯火等の電気施設、非常用発電装置等の機械施設に関する新設、更新等の調査、実施の企画立案、設計、工事監督などを行います。

<土木・建築職>

- ・空港における滑走路や管制塔といった土木・建築施設に関する新設、増設、改修等の調査、実施の企画立案、設計、工事監督などを行います。

<検査職>

- ・航空機や無人航空機などの設計に対する安全環境等の技術基準への適合審査、製造に関する工程審査、航空機の運航や整備体制の評価や監査、航空機や装備品の検査などを行います。



「業務の詳細」はHPでご確認下さい <https://www.cab.mlit.go.jp/wcab/recruit/>

採用後の処遇

原則として大阪航空局や全国の空港事務所に配属となり、約2～3年毎に異動を経験しながらキャリアパスを積んでいき、東京の霞が関にある国土交通省本省航空局への異動も可能性があります。勤務成績に基づき、係長・課長補佐・課長級等へと昇進し、部長や空港長への道も開かれます。

先輩職員からのメッセージ



航空機の安全・安心な運航のために必要な建築施設の設計や工事監理を担当しております。監督業務のために現地に行く機会も多く、担当している業務の成果が実感できます。また、空港独自の設備や施設に接することで、新たな知識も得られとても楽しいです。

【一般職（院卒）技術（建築）令和4年度】
大阪航空局 建築課採用（現職：航空局 空港技術課）

空港や航空保安施設の予備電源設備の更新整備事業を主に担当しております。様々な場所に出張し、独自の設備や地域の特性を生で感じ、業務に活かされるのがとても楽しいです。



【一般職（大卒）技術（機械）令和1年度】
大阪航空局 交通管制機械システム室（現職：大阪空港事務所）



空の安全を守るため、航空機を夜間でも安全に離着陸に導く航空灯火や空港内のレーダー設備等に電力を安定供給する電源施設の運用管理業務にやりがいをもってチーム一体で日々励んでいます。

【一般職（大卒）技術（電気）令和1年度】
那覇空港事務所 前任航空灯火・電気技術官付

- ◆採用区分：【行政職】大卒・高卒 ※近畿・九州地区のみ採用
【技術職】大卒・高卒 ※試験区分は土木、機械、建築、デジタル・電気・電子、物理、化学、教養など
- ◆採用実績：R6年度:25名、R7年度:19名、R8年度:39名<R8.4.1現在>

国土交通省 大阪航空局
〒540-8559 大阪府中央区大手前3-1-41（大手前合同庁舎）
☎：06-6937-2704（人事課 人事第一係）

